

2015年度 アメリカシロヒトリ成虫発生情報 NO.14

下図2つのデータの内、上のグラフは昨年度の東京都におけるアメシロ【成虫】の発生消長、下のグラフは本年度の【成虫】発生消長を表しています。

本モニタリング現場では第二回目の成虫発生は終息を迎えました。

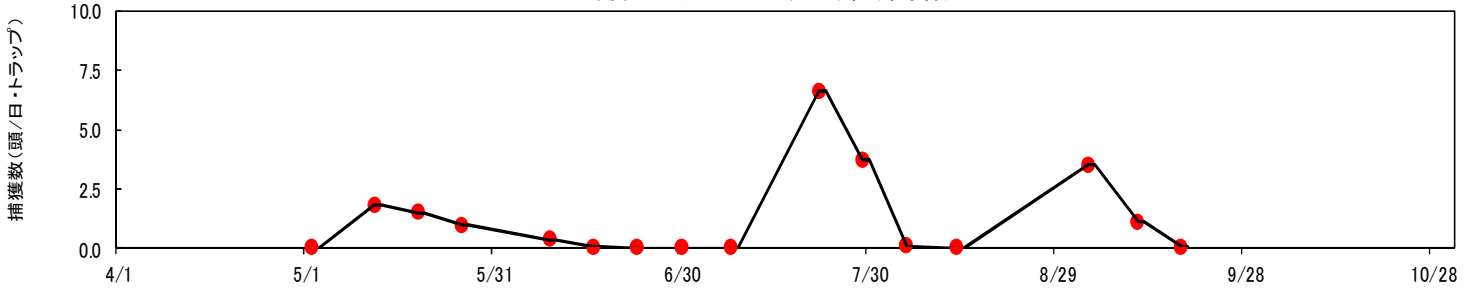
2回目以降発生の場合は、発生ピークより10日から20日が防除適期の目安となります。

孵化した幼虫が幼齢期に巣網に固まっている時に剪定や薬剤散布による防除が効果的です。

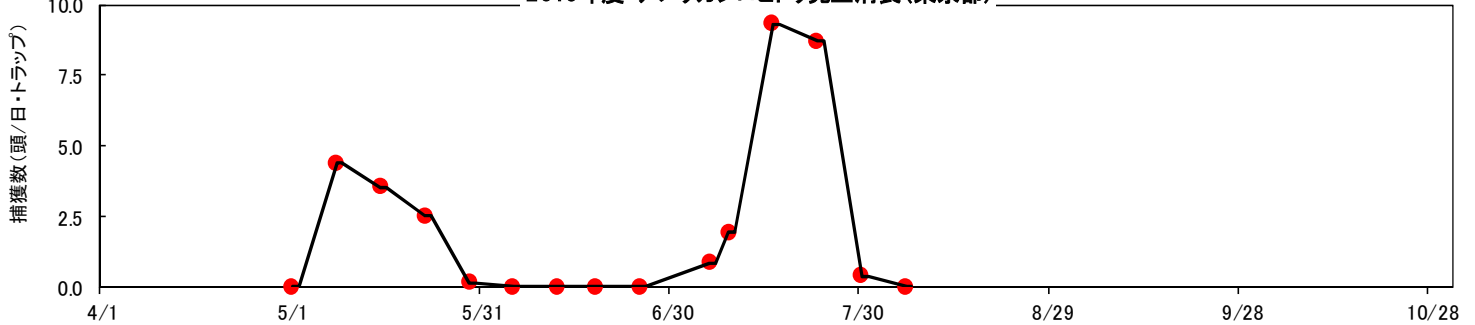
周辺の発生状態をご確認頂き孵化後、防除適期での対策をお願いします。

また、フェロモン剤も設置から3ヶ月を迎える所では交換時期となりますのでお知らせ致します。

2014年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



2015年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



ニトルアー《アメシロ》は雄の成虫を捕獲、誘引することによって、雌成虫との交尾を阻害し、次世代幼虫の発生を低減します。

弊社ニトルアー《アメシロ》をご利用いただく場合には、次回、第3回目の発生(8月下旬～9月下旬)に備え、設置していただくようお願い致します。

☆ 観測地では6基のハウストラップ設置でモニタリング中です。(東京都江東区新木場地区にて)

注)この資料は東京都江東区において、東京港埠頭(株)様の協力により得た捕獲データを基に作成しています。地域によって発生の時期は異なりますのでご留意下さい。

以上